

2003年3月期 中間決算説明会

平成14年11月11日
NTN株式会社

本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

- . 2002年9月期 中間決算と
2003年3月期見通し（連結）

- . 事業構造改革「NEW Plan21」の進捗状況

- 1. 営業開発力の強化
戦略商品への集中
(等速ジョイント アクスルユニット ニードル軸受)

- 2. 収益体質の強化
外部調達価格・物流費の削減
人件費の削減

2002年9月期 中間決算と 2003年3月期見通し(連結)

平成14年11月11日

NTN株式会社

専務取締役 井山尚一

本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

. 2002年9月期 中間決算と2003年3月期見通し(連結)

1. 売上高・利益
2. 部門別売上高
3. 地域別売上高
4. 営業利益増減説明(中間期)
5. 営業利益増減説明(当期予想)
6. 棚卸資産・有利子負債
7. 設備投資・資金源泉
8. キャッシュ・フロー

1. 売上高・利益

単位：億円

	前中間期 ('01/9)	当中間期 ('02/9)	増減	前期 ('02/3)	当期(予想) ('03/3)	増減
売上高	1,639	1,668	30	3,243	3,350	107
営業利益	49	84	35	81	170	89
経常利益	23	48	25	27	100	73
特別損益	5	-	5	34	80	46
当期純利益	15	27	13	1	10	11

為替レート						
US \$	122.24	123.07	0.83	124.98	121.54	3.44
EURO	107.76	116.92	9.16	110.44	117.46	7.02

2. 部門別売上高

'02年9月中間期	軸受	:	北米、欧州で自動車向け販売が増加するも、国内一般機械向け、代理店向けが低調
	等速ジョイント	:	国内で減少するも、北米、欧州(ルノー社向け)、アジアで増加
	精密機器商品等	:	国内で設備投資の減少により、一般機械向け、代理店向けが低調
'03年3月期	軸受	:	国内で減少するも、海外で増加
	等速ジョイント	:	国内で減少するも、北米、欧州で大幅に増加
	精密機器商品等	:	各地域ともに前期並み

単位: 億円

	前中間期 ('01/9)	当中間期 ('02/9)	対前中間期 増減	前期 ('02/3)	当期(予想) ('03/3)	対前期 増減
軸受	1,102	1,085	18	2,156	2,169	13
等速ジョイント	419	474	55	868	965	97
精密機器商品等	117	110	7	220	216	4
(計)	1,639	1,668	30	3,243	3,350	107

3. 地域別売上高

'02年9月中間期 日 本 : 景気回復の遅れ, 設備投資減少により、一般機械・代理店向けが低調
 北 米 : 自動車向けの増加
 欧 州 : 円安, 自動車向け軸受の堅調推移, 等速ジョイントでルノー社向けが増加

'03年3月期 日 本 : 景気回復の遅れから主に軸受で減少
 北 米 : 等速ジョイント, 軸受の増加を見込む
 欧 州 : 軸受の増加に加え、等速ジョイントでルノー社向けが大幅に増加

単位: 億円

	前中間期 ('01/9)	当中間期 ('02/9)	対前中間期 増減	前期 ('02/3)	当期(予想) ('03/3)	対前期 増減
日 本	885	810	75	1,691	1,635	56
北 米	424	470	46	878	935	57
欧 州	186	228	42	387	468	81
ア ジ ア 他	143	161	17	287	313	26
(計)	1,639	1,668	30	3,243	3,350	107

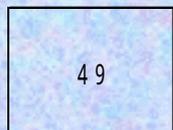
4. 営業利益増減説明(中間期)

単位: 億円

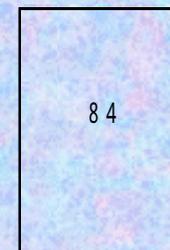
構造改革	国内	海外	合計
外部調達価格の低減	16	8	24
人件費削減	18	8	26
物流費削減	4	-	4
その他	3	-	3
合計	41	16	57

単位: 億円

NTN 4 (為替レート差 9、比例費低減 17、人件費低減13、
 経費低減 5、規模減 16、売価低下 24)
 国内子会社 4 (比例費低減 2、人件費低減4、規模減 1)
 海外子会社 28 (規模増 19、比例費低減10、人件費低減 9、
 売価低下 10)
 連結調整 1

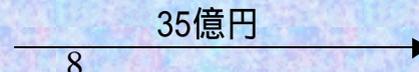


中間期('01/9)



当中間期('02/9)

合計 35



5. 営業利益増減説明(当期予想)

単位: 億円			
構造改革	国内	海外	合計
外部調達価格の低減	51	24	75
人件費削減	32	17	49
物流費削減	9	-	9
その他	7	-	7
合計	99	41	140

単位: 億円

NTN	29 (為替レート差 6、比例費低減 45、人件費低減 1、 規模増 30、売価低下 53)
国内子会社	17 (規模増 7、比例費低減 8、人件費低減 4、経費増 2)
海外子会社	55 (規模増 39、比例費低減 24、人件費低減 17、 売価低下 21、経費増 4)
連結調整	11

81

前期('02/3)

合計 89

9

89億円

170

当期('03/3)

(予想)

6. 棚卸資産・有利子負債

・棚卸資産

単位: 億円

	前期 ('02/3)	当中間期 ('02/9)	対前期 増減	当期(予想) ('03/3)	対前期 増減
棚卸資産	985	944	41	908	77
(国内)	(506)	(488)	(18)	(464)	(42)
(海外)	(479)	(456)	(23)	(444)	(35)
回 転 率	3.3回	3.5回	0.2回	3.7回	0.4回

・有利子負債

単位: 億円

	前期 ('02/3)	当中間期 ('02/9)	対前期 増減	当期(予想) ('03/3)	対前期 増減
有利子負債	1,726	1,621	105	1,642	84
(国内)	(1,129)	(1,118)	(11)	(1,106)	(23)
(海外)	(597)	(503)	(94)	(536)	(61)

7. 設備投資・資金源泉

単位: 億円

	前中間期 ('01/9)	当中間期 ('02/9)	前期 ('02/3)	当期(予想) ('03/3)
設備投資	106	94	211	300
(国内)	(65)	(56)	(122)	(160)
(海外)	(41)	(38)	(89)	(140)

単位: 億円

	前中間期 ('01/9)	当中間期 ('02/9)	前期 ('02/3)	当期(予想) ('03/3)
減価償却費	117	113	244	240
(国内)	(76)	(69)	(159)	(150)
(海外)	(41)	(44)	(85)	(90)
当期純利益	15	27	1	10
合計 (資金源泉)	132	140	243	250

8. キャッシュ・フロー

単位：億円

	前中間期 ('01/9)	当中間期 ('02/9)
・営業活動によるキャッシュ・フロー	118	289
税金等調整前純利益(純損失)	18	48
減価償却費	117	115
棚卸資産の減少額	5	24
売上債権の減少額	92	29
仕入債務の増加額(減少額)	49	50
法人税等の支払額	55	7
・投資活動によるキャッシュ・フロー	85	104
定期預金の預入・払戻による増減額	1	0
有形固定資産の売却による収入	27	-
有形固定資産の取得	112	103
・財務活動によるキャッシュ・フロー	10	80
短期・長期借入金の純増加額(減少額)	4	73
配当金支払額	14	12
・現金及び現金同等物に係る換算差額	11	2
・現金及び現金同等物の増加額	12	103
・現金及び現金同等物の期首残高	335	361
・現金及び現金同等物の期末残高	347	464

事業構造改革「NEW Plan21」 の進捗状況

平成14年11月11日

NTN株式会社

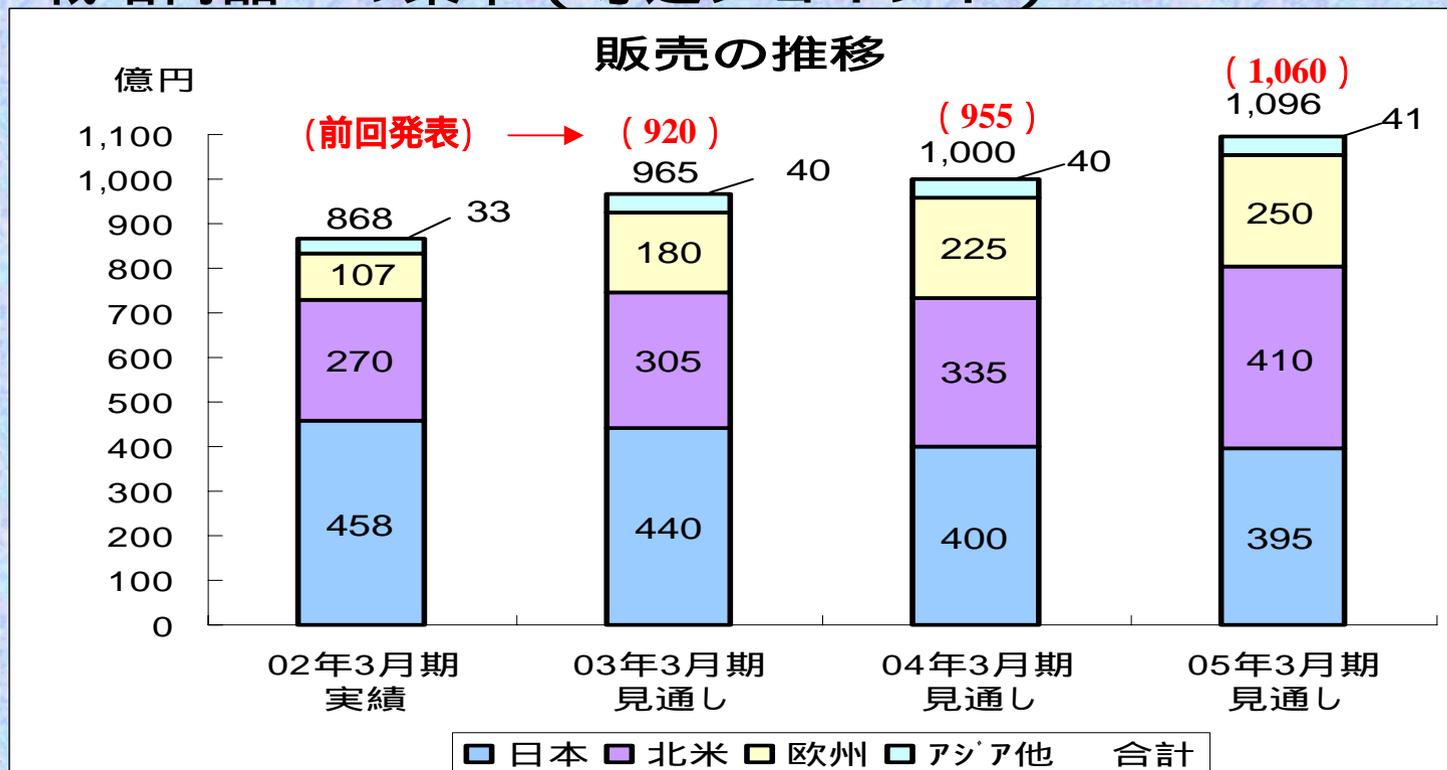
代表取締役社長 鈴木泰信

本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

1. 営業開発力の強化

戦略商品への集中（等速ジョイント）



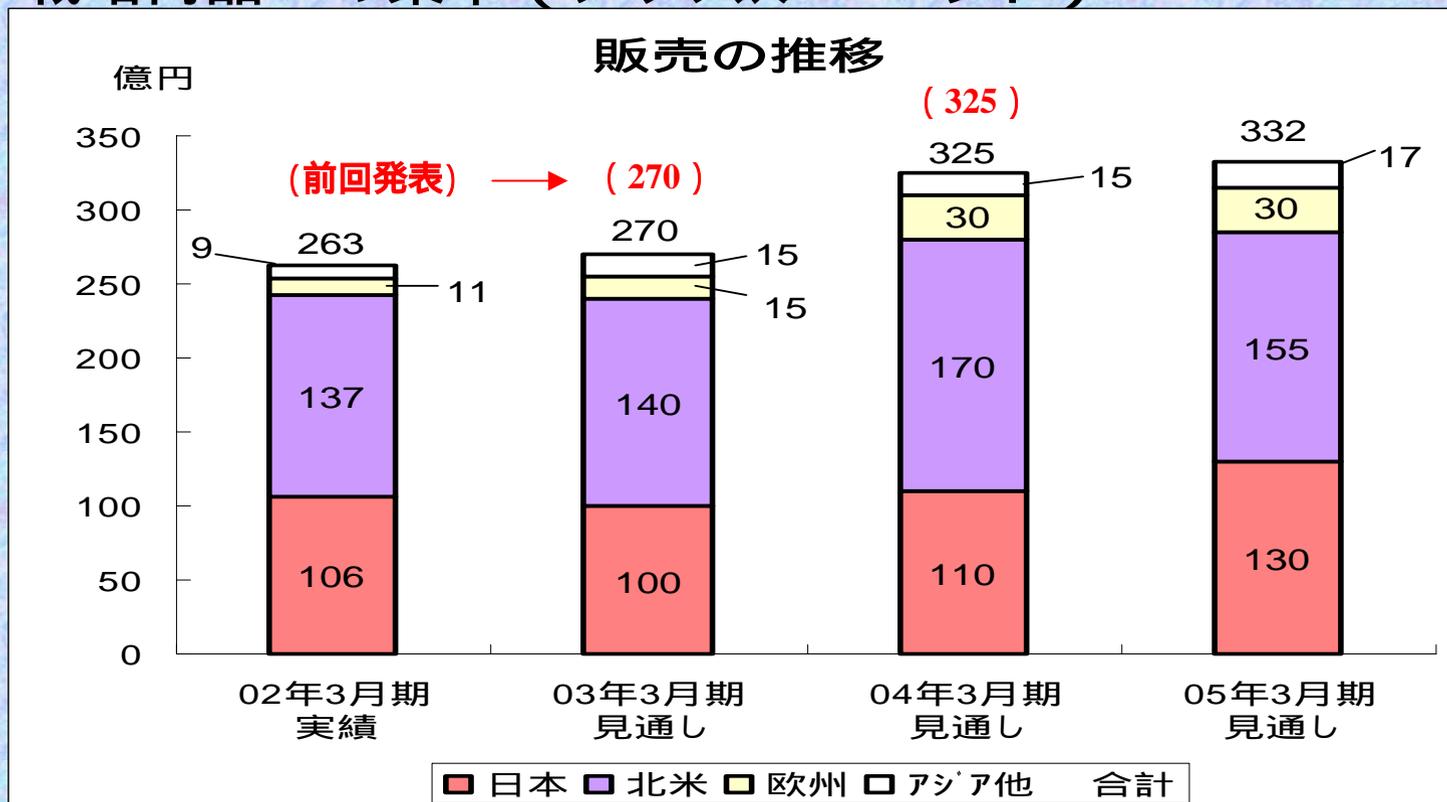
***** 海外増強 / プロペラシャフト用の拡販 / GAMの成果 *****

受注状況

- ・ 北 米 : 日系 / 欧州系 新規SUV,ピックアップトラック 46億円 / 年(2003~04年)
BIG3系次期SUV 26億円 / 年(2004年)、BIG3系次期SUV 15億円 / 年(2004年)
- ・ 欧 州 : ティア1系DC次期ミニバン 8億円 / 年(2002年末)、ティア1系GM次期高級セダン
3億円 / 年(2005年)、日系次期小型セダン7億円 / 年(2005年)
- ・ アジア : 中国系 1億円 / 年(2003年)

1. 営業開発力の強化

戦略商品への集中（アクスルユニット）



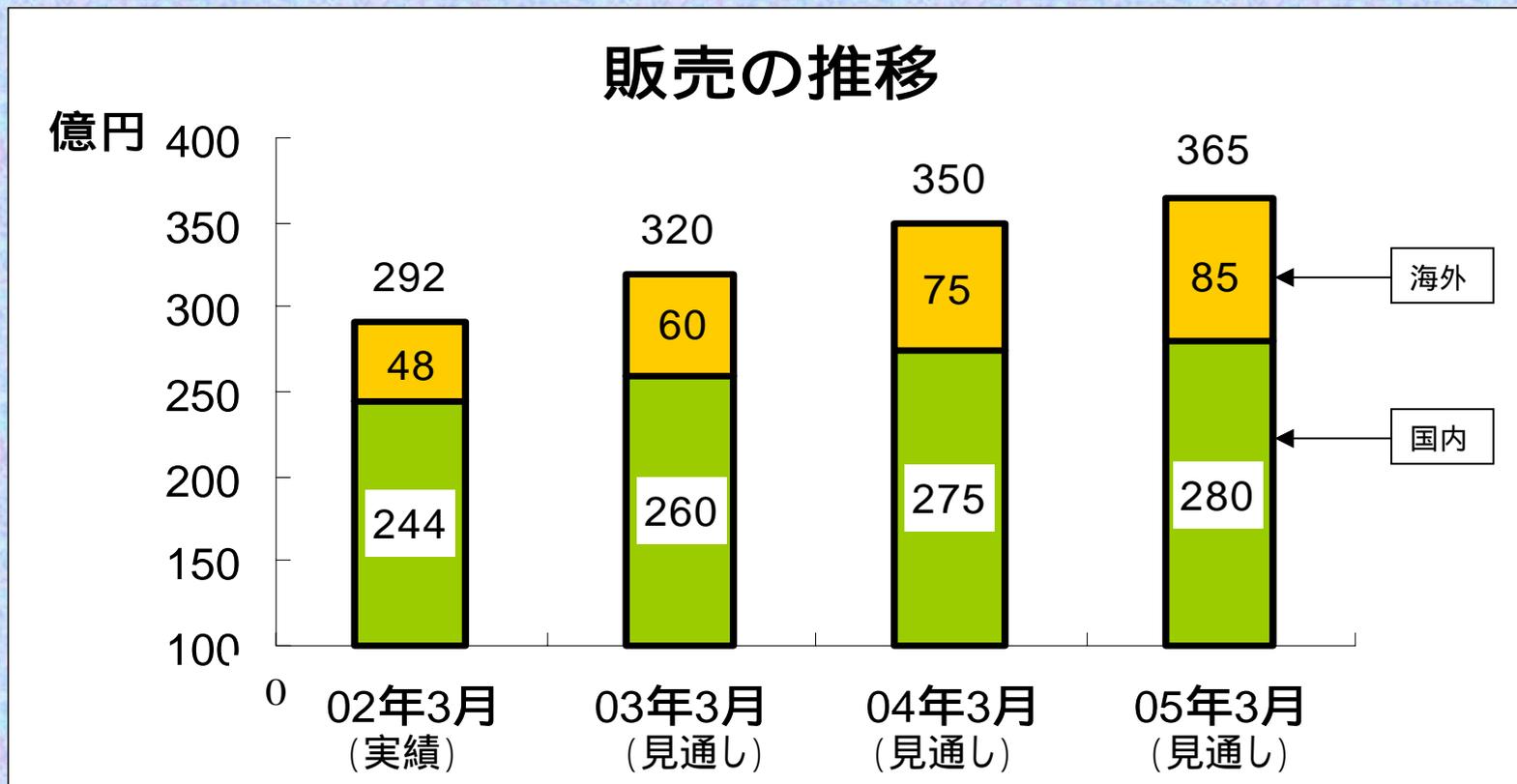
**** 軽量・高剛性・低コストバブリングの開発 / モジュール化 / GAMの成果 ****

受注状況

- ・日本：ティア1系 小型セダン3世代 20億円 / 年(2003年)
- ・北米：日系 新規SUV 2世代 5億円 / 年(2003年)、日系 / 欧州系 次期小型セダン 3世代 27億円 / 年(2005年)、BIG 3系 次期スポーツカー 2世代 16億円 / 年(2004年)
- ・欧州：欧州系 大型トラック 6億円 / 年(2003年)
- ・アジア：日系 中国、タイ コンパクトカー2世代 2億円 / 年(2003年)

1. 営業開発力の強化

戦略商品への集中（ニードル軸受）



***** 北米での生産体制の整備と日系メーカーへの拡販 *****

販売拡大戦略

- ・ 国内：コスト競争力と技術提案力を武器に更なるシェアアップ
- ・ 海外：北米市場の現地日系メーカーへの拡販、市販市場への拡販
- ・ 特定商品の拡販：エンジン、ミッション用軸受の開発

2. 収益体質の強化

NEW Plan 21活動の効果見通し

当初目標
400億円

効果額

効果額は
対02年3月期 下半期比

達成が見えてきた



2. 収益体質の強化

*****外部調達価格の原価低減*****

上半期の推進施策

取引価格の見直しによる原価低減
 VA・VE案件の推進
 海外での現地調達化と内作化

下半期以降の推進施策

取引先の集約、再編成の推進
 海外部品の輸入促進
 海外での現地調達拡大と内作化推進

対象事業場：国内8事業場 海外8事業場
 対象品目：主要材料、加工材料、買入部品、密封用油脂、間接材料

対'02/3下半期比削減額

2003年3月期

(上半期実績)

国内事業場：16億円
 海外事業場：8億円
 合計：24億円

(下半期見通し)

国内事業場：35億円
 海外事業場：16億円
 合計：51億円

2004年3月期

(年間見通し)

国内事業場：123億円
 海外事業場：60億円
 合計：183億円

2005年3月期

(年間目標)

国内事業場：140億円
 海外事業場：60億円
 合計：200億円

2. 収益体質の強化

*** 物流費の削減 ***

物流費削減の推進施策

運賃価格の改定、契約形態の見直し、輸送ルートの見直し 他
 業務委託費、梱包資材費の見直し
 業務のアウトソーシング推進 他
 国内物流拠点の統廃合

対象費目：国内運送費、輸出運送費、倉庫賃借料、
 社内物流費、半製品運送費

対'02/3下半期比 削減額

2003年3月期

(上半期実績)

国内運送費 : 1.3億円
 輸出運送費 : 1.5億円
 その他 : 0.8億円
 合計 : 3.6億円

(下半期見通し)

国内運送費 : 2.1億円
 輸出運送費 : 2.2億円
 その他 : 1.2億円
 合計 : 5.5億円

2004年3月期

(年間見通し)

国内運送費 : 6.3億円
 輸出運送費 : 6.3億円
 その他 : 6.0億円
 合計 : 18.6億円

2005年3月期

(年間目標)

国内運送費 : 7億円
 輸出運送費 : 7億円
 その他 : 6億円
 合計 : 20億円

2. 収益体質の強化

人件費の削減

上半期の施策

賃金カット, 賞与抑制
 社外への 出向・派遣
 退職者不補充
 諸手当の見直し 他

下半期以降の推進施策

人件費構造の改革
 厚生年金基金の代行返上
 賞与抑制, 退職不補充など(継続)

将来を見据えた人件費構造改革の推進

対'02/3 下半期比 削減額

2003年3月期

(上半期実績)

国内事業場 : 18億円
 海外事業場 : 8億円
 合計 : 26億円

(下半期見通し)

国内事業場 : 14億円
 海外事業場 : 9億円
 合計 : 23億円

2004年3月期

(年間見通し)

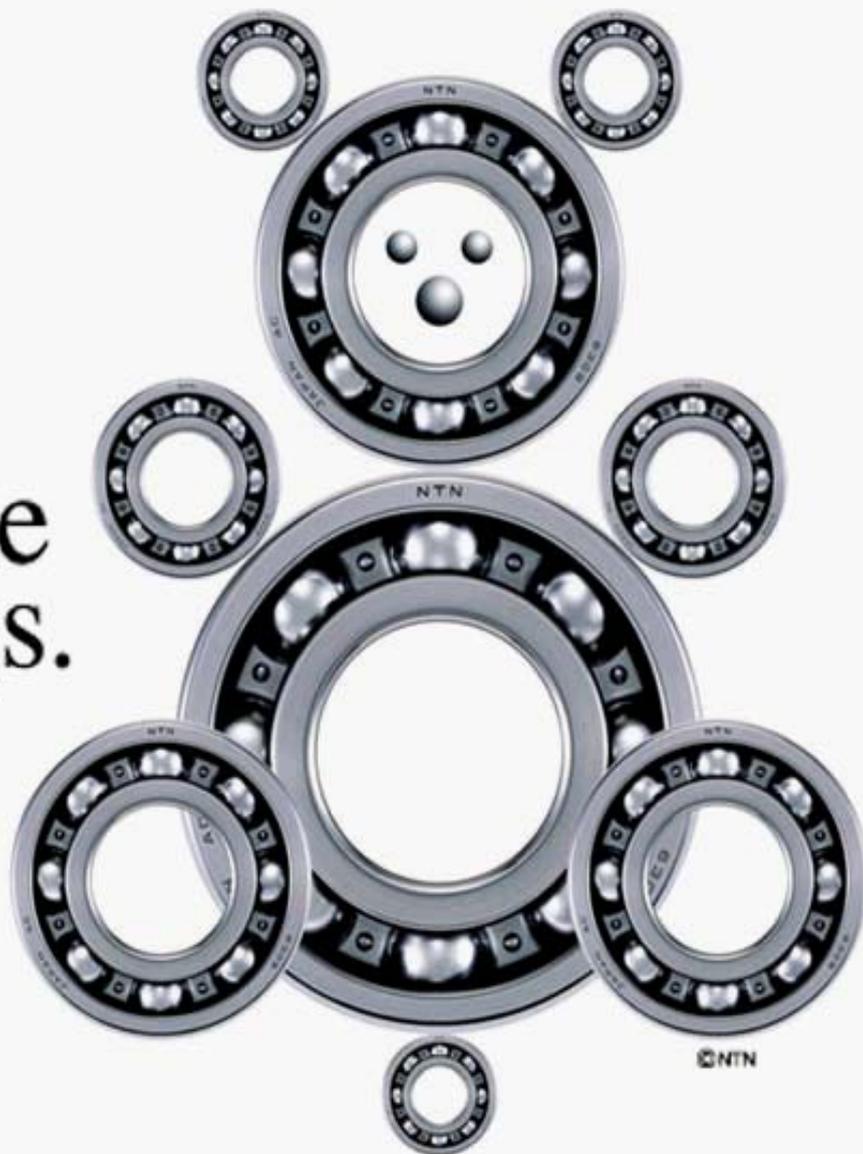
国内事業場 : 114億円
 海外事業場 : 33億円
 合計 : 147億円

2005年3月期

(年間目標)

国内事業場 : 114億円
 海外事業場 : 36億円
 合計 : 150億円

We make
Bearings.



For New Technology Network

NTN[®]

NTN corporation

<http://www.ntn.co.jp>

©NTN